

《第26回釜山国際映画祭招待作品》

《第64回日本ジャーナリスト会議賞》

ジャーナリストはなぜ国家の標的になったのか

映画と講演

標的

映画『標的』は捏造記事を書いたとして激しいバッシングにさらされた元新聞記者を主人公にしたドキュメンタリー作品です。記事が捏造といわれることは、ジャーナリストにとって死刑判決を意味します。メディアが萎縮し、真実が伝わらなければ社会は衰退します。なぜ記事は「捏造」とされたのか？不都合な歴史を消しさろうとする、日本社会の深部に迫ります。

2021年10月23日(土)

室蘭市民会館2階会議室

輪西町2-5-1 Tel 0143-44-1113

1回目 開場 10:00

上映 10:30~12:10

2回目 開場 13:00

上映 13:30~15:10

※1、2回とも上映後、植村隆さん
トーク約30分

料金 前売800円 当日1000円

高校生、大学生、障がい者割引 500円

前売券扱い／ぶらっとてついち、室工大生協、
洞口書店、登別母子会他

主催／憲法を守る室蘭地域ネット

Tel 0143-22-4714 Fax 22-4716 (増岡)

後援／室蘭市教育委員会、室蘭民報社、北海道新聞室蘭支社

2021年/カラー/99分/ドキュメンタリー
監督・西嶋真司 配給・グループ現代